



精神科看護実践における直観に関する研究

【キーワード：精神科、看護実践、直観】

領域・氏名

看護（精神看護学）助教／ 葛島慎吾

概要

精神科看護実践において、看護師の直観は有用であると言われてはいますが、直観的な判断や実践は言語化されないことが多いと考えています。以上を踏まえ、精神科看護実践における直観を実践に適用するための研究をしています。

具体的な内容

これまで、国内外の文献を検討し、精神科看護実践において、直観が危機的で緊急性の高い臨床状況で使用されていること、直観に基づいた行動に影響を与える因子として医師や看護師などの同僚との関係といった外的な因子と自信・自己疑念・恐れといった内的な因子がみられること、看護師が直観に従ってそのまま行動するのではなく、実際には直観に医師や看護師などの同僚の意見やバイタルサインなどの客観的データが重なり合い行動に結びついていることなどを明らかにしました。

今後、精神科看護師を対象としたインタビュー調査を通して、精神科看護実践における看護師の直観が行動に結びつくまでのプロセスに関して明らかにしたいと考えています。

Information（情報）

精神科看護師の臨床判断や直観に関するテーマで出前講義が可能です。専門看護師（精神看護）としても活動していますので、お問い合わせください。